



2018年10月31日

各位

会社名：株式会社ベガコーポレーション
代表者名：代表取締役社長 浮城 智和
(コード：3542 東証マザーズ)
問合せ先：取締役経営企画室長 藤浦 敏明
(TEL：092-281-3501)

2019年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2018年10月31日開催の取締役会において、2018年4月27日に公表しました2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の通期業績予想を、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期業績予想の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	15,800	730	750	460	44.87
今回修正予想（B）	14,000	△152	△139	△123	△11.98
増減額（B－A）	△1,800	△882	△889	△583	—
増減率（％）	△11.4	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （2018年3月期）	12,977	561	589	338	32.84

2. 修正の理由

2019年3月期第2四半期累計期間におきましては、旗艦店売上高は順調に推移いたしましたが、モール店売上高は商品の欠品による機会損失の影響等複数の要因により、前年同期を下回り、当初計画も未達となりました。また、当第2四半期会計期間において、当社が販売する照明器具の無償修理・無償交換に伴う費用の見積額51百万円を特別損失に計上いたしました。

2019年3月期通期業績予想につきましては、欠品の影響及びモール店から旗艦店へシフトする過程での売上高見通しの修正、直近状況に応じた原価見直し及び欠品機会損失に対応した販売関連費用の追加計上により、当初計画を大きく下回る見通しであります。このため、2019年3月期第2四半期累計期間の業績と現在の事業環境を考慮しまして、2019年3月期通期業績予想を修正いたします。

また、このような事業環境の下、当社の取り組みとしましては、以下に掲げる項目について改善、抑制を図りつつ、必要な投資は継続的に行う予定でございます。

- 商品開発の見直し
- 発注計画システム化
- 保管費率の削減
- 配送費の抑制
- 研究開発費の効率的投資
- 広告宣伝費への投資

(注) 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上